

農林大学校の動き(R4年12月)

2023. 1. 12

島根県立農林大学校（担当：教務 三宅）

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、できることを取り組んでいます。



○浜田市農業士との交流会に参加（12/2）

浜田市内で行われた農業士との交流会に、農業科の浜田市・江津市で就農を予定している学生6名が参加しました。昨年度、農業科を卒業した学生の就職先でもある「(株)小松ファーム」のほ場を視察後、弥栄会館で意見交換を行い、今後の就農に向けて理解を深める良い機会となりました。



○出雲ぶどう部会による新規就農についての説明会に参加（12/12）

JA しまね出雲ぶどう部会の主催で、出雲市での新規就農についての説明会が開催され、果樹専攻の1年生が参加しました。説明会では、近年就農したぶどう生産者との意見交換や農林大 OB のシャインマスカットハウスの見学などを行いました。意見交換では農林大卒業後、自営就農するまでの経緯や就農後の成功談、失敗談など、自営就農を目指している学生にとって貴重な話を聞くことができました。



○普通救命講習を受講（12/14）

大田消防署から講師2名を迎えて、大田本校で農業科の1年生が受講しました。人工呼吸の仕方やAEDの使用方法等について学び、講習を修了しました。



○人権研修・年金セミナーを開催（12/16）

大田本校と飯南キャンパスでリモート形式で行い、農業科と林業科の学生が参加しました。人権研修は島根県立大学から講師を迎えて開催し、午後からは、出雲年金事務所の担当者を講師に迎えて、公的年金の仕組みや制度の内容、20歳になった時の手続き等を学びました。



○佐比売国有林にて間伐・集材・枝打ちの専攻実習を実施

林業科では、11月28日から佐比売国有林にて間伐・集材・枝打ち実習を行いました。1・2年生、早期養成コースの学生全員が一緒になって実習することもあり、学年間の交流を深めています。また、どうしたら安全かつ効率的に作業ができるか、自分たちで考える実地体験の場となっています。12月中にはほぼ集材作業が完了し、現在は1年生が主体となって林内に残っている伐倒木の整理などを行っています。

・ *皆様のご意見、ご感想をお待ちしております! * ・